

【1日目】
2022年
2月19日(土)
13時30分～17時
2月20日(日)
9時～12時

【会場】
~~島根県民会館
大会議室
(島根県松江市殿町158)~~
オンライン(zoom)による開催に変更。

【申込み】
下記URLもしくはQRコード
よりお申し込みください。



<https://forms.gle/gYv79ARHwe4iQ48e9>

~~現地参加 定員90名(先着順)~~

オンライン参加 定員300名(先着順)

※島根県から発表される「移動制限」および「イベント開催の目安」に従って
おり、今後の状況によっては、開催方式を変更することがございます。

山陰歴史資料ネットワークは、2000年10月の鳥取県西部地震を契機として、全国2番目に結成された資料ネットで、20年の歩みを経てきました。このたびの研究交流集会では、山陰史料ネット設立以降20年間にわたる歴史資料保存の取り組みについて、中国地方における動向に焦点をあててふりかえてみたいと思います。中国地方の中山間地は、人口減少社会に突入した日本社会のなかでも、先進的に過疎・高齢化が進展した地域です。中国地方各県の資料ネットは、活動エリアの広範をそのような地域が占めているという特徴があります。とくに、歴史資料をとりまく行政・市民・大学等さまざまな立場から各地域における活動の成果や課題について考えていきます。地域の危機が叫ばれるなか、各地では資料ネット活動を含めた模索が続けられています。こうした取り組みを俯瞰的にとらえ直し、成果と課題を共有することは、変容しつつある地域社会における歴史資料保存活動が果たす役割を自覚することにつながるのではないのでしょうか。多くの方々と中国地方の取り組みを共有し、今後に向けた議論と交流を深めていきたいと考えています。

【主催】
第8回全国史料ネット研究交流集会実行委員会
大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
「歴史文化資料保全の大学・共同利用機関ネットワーク事業」

【共催】
科学研究費補助金特別推進研究
「地域歴史資料学を機軸とした災害列島における地域存続のための地域歴史文化の創成」(研究代表:奥村弘)

【後援】島根大学法文学部山陰研究センター/文化財防災センター/山陰歴史資料ネットワーク/歴史資料ネットワーク/宮崎歴史資料ネットワーク/岡山史料ネット/NPO法人歴史資料継承機構じゃんびん/山形文化遺産防災ネットワーク/愛媛資料ネット/信州資料ネット/広島歴史資料ネットワーク/とちぎ歴史資料ネットワーク/歴史資料保全ネット・わかやま/熊本被災史料レスキューネットワーク/那須資料ネット/高知地域資料保存ネットワーク/ふくしま歴史資料保存ネットワーク/東海歴史資料保全ネットワーク/歴史資料保全ネットワーク・徳島/茨城文化財・歴史資料救済・保全ネットワーク/群馬歴史資料継承ネットワーク/新潟歴史資料救済ネットワーク/千葉歴史・自然資料救済ネットワーク/NPO法人宮城歴史資料保全ネットワーク/地域史料保全有志の会/鹿児島歴史資料防災ネットワーク/神奈川地域資料保全ネットワーク

全国史料ネット 研究交流集会 第8回

山陰

プログラム

1日目 (2022年2月19日(土))

13:30 開会挨拶 竹永三男 (山陰歴史資料ネットワーク代表)

13:40～17:00

シンポジウム「地域社会の変容と歴史資料保存の20年」

趣旨説明 板垣貴志 (山陰歴史資料ネットワーク/島根大学)

登壇者 小林准士 (山陰歴史資料ネットワーク/島根大学)

定兼 学 (岡山県立記録資料館 特別館長)

西村 晃 (広島県立文書館 研究員〈エルダー〉)

三浦 忍 (広島県立文書館 文書調査員)

全体討論 司会: 板垣貴志、松岡弘之
(岡山史料ネット/岡山大学)

2日目 (2022年2月20日(日))

9:00 各地からの活動報告

11:45 閉会挨拶

12:00 終了



歴史文化資料保全の大学・
共同利用機関ネットワーク事業
The University Research Institute Network Project to Preserve and Succeed Historical and Cultural Resources